

四日市市文化協会 AED講習会

日時 27年10月16日(金)、17日(土)

場所 四日市市北消防署内 防災教育センター

参加者 常任理事・理事・文化サポーター 計20余名

心肺蘇生の流れ

心肺蘇生法

応答の確認
両肩を叩きながら呼びかけ、反応があるかどうか確認します。

助けを求める
大声で助けを求め、119番通報、AEDの手配、多くの人を呼んで来てもらうように依頼します。

呼吸の確認
喉の上部を見ながら、鼻を指で閉じ、息を吹きかけ、胸が膨らむか確認します。

胸骨圧迫
胸の真ん中、両手の手のひらの付け根を重ねて置き、胸を30回叩いて圧迫します。

人工呼吸
人工呼吸ができる場合は、気道確保の上、口を鼻を密着させ、胸が膨らむか確認し、5回繰り返します。

胸骨圧迫と人工呼吸
胸骨圧迫30回、人工呼吸2回の組み合わせを行います。

AEDの使い方

AEDの電圧を入れる
心拍を感知すれば、自動的に電圧が入る機種があります。

電圧パッドを傷病者の胸に貼る
電圧パッドを傷病者の胸に貼ります。

心電図の解析(離れる)
心電図の解析中は、傷病者から離れる必要があります。

除細動の実施
電圧パッドが貼られたら、ただちに心臓を電圧します。

小学生未満(未就学児)に対するAEDの使用
小学生未満の子供に使用する場合、大人用パッドを胸に貼るのではなく、胸の真ん中を貼ります。

